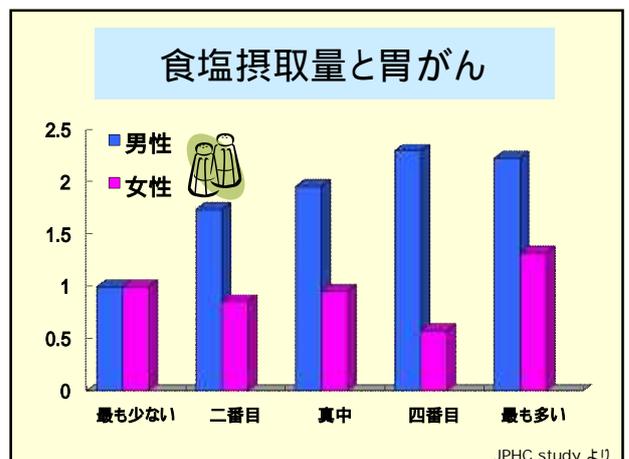
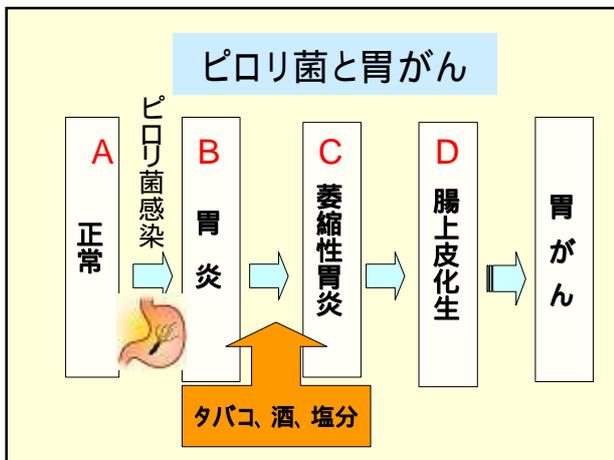
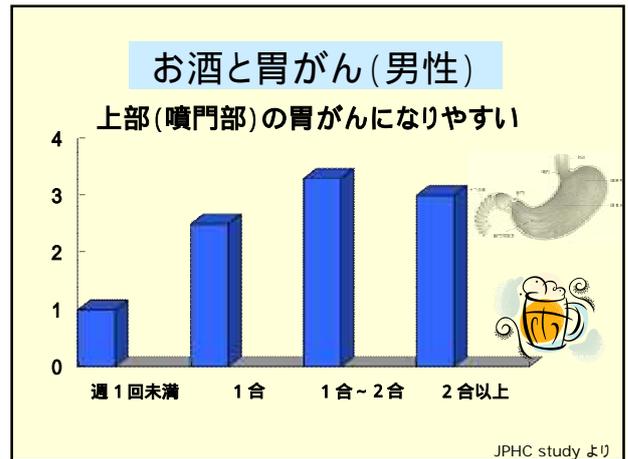
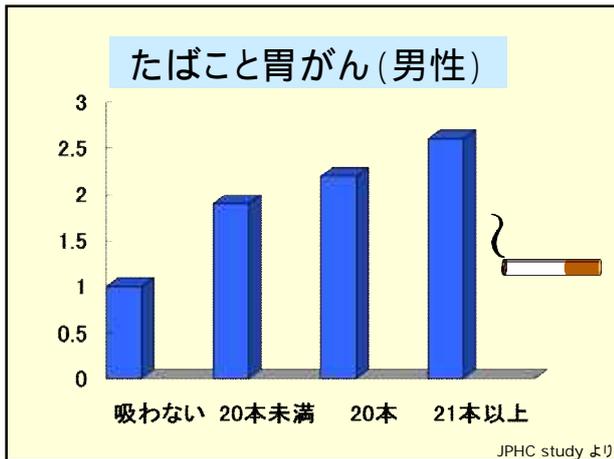


胃がんのリスク

リスクをあげる

- 塩分
- 喫煙
- アルコール
- ピロリ菌感染

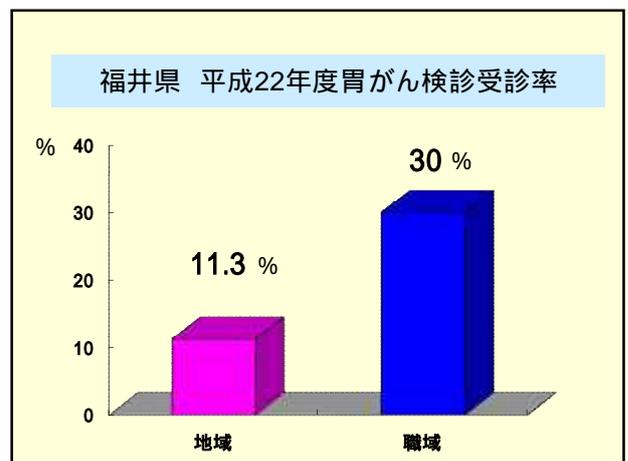
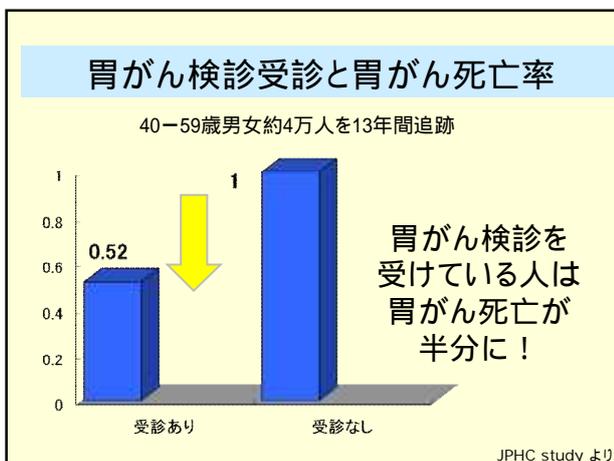




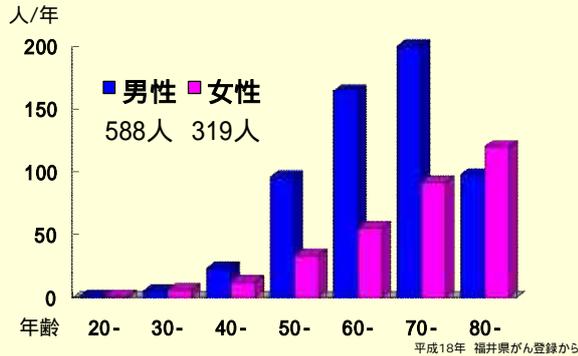
胃がんのリスク

リスクを下げる

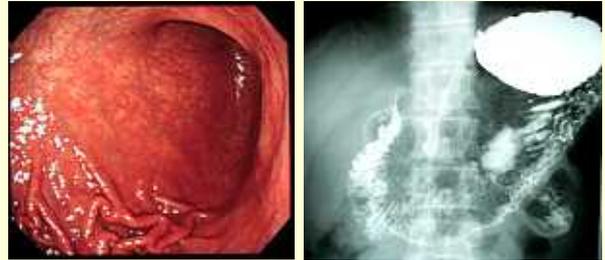
- 果物・野菜
- お茶(5杯以上飲む女性)
- 検診を受ける



福井県年齢別 胃がん患者数



内視鏡 VS X線検査



胃がんになりやすい萎縮のある胃

現在推奨されているがん検診

対象	検診方法	対象と受診間隔
胃がん	胃X線検査	40歳以上 年に1回
子宮頸がん	細胞診	20歳以上の女性 2年に1回
乳がん	視触診+マンモグラフィ	40歳以上の女性 2年に1回
肺がん	胸部X線+喀痰細胞診	40歳以上 年に1回
大腸がん	便潜血検査	40歳以上 年に1回

放射線と酒・タバコの発がんリスク

受動喫煙は
100 ~ 200mSv
なみの発がんリスク



胃透視検査
集団検診 0.6mSv

胃集団検診に適さない方 (病院を受診してください)

- 消化管に穿孔、出血、閉塞の疑い
- 腹痛など自覚症状がある
- バリウムにアレルギー
- バリウムで治療が必要な便秘
- 自分で飲めない、動けない
- 妊娠の可能性がある

胃がんで死なないためには

胃がんも初期
には無症状!



禁煙・節酒・減塩・検診

検診で異常がなくても、症状が出れば
さらに詳しく調べること